

【施策評価調査】

施策名	1-4-3	水道モニター制度の活用	78	水道使用者に水道事業の現状を知っていただくとともに意見・提言を寄せていただき、その結果を水道事業に反映させることを通じて、水道使用者と親密な相互信頼及び協力関係を築き満足度の高い水道事業の運営を目的とする。
	※高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部署	建設産業部	上下水道課	担当	業務管理担当
			リーダー	阿久津 靖
環境変化	特になし			施策目的 需要者ニーズを的確に把握し、顧客満足度の高い水道事業を実現するため、水道モニター(※)制度の導入やホームページ活用による意見把握を行い、公聴の充実を図ります。 (※ 水道モニター:公券によりモニターを募り、地域における水圧・水量等水道に関する異常情報を受け対応する。) (※「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)

■指標

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標①:水道モニター登録者数	平成18年度末給水戸数	計画	0人	10人	10人	10人	10人
	10,762戸	実績	↓	↓	0人	↓	0人
指標②:水道モニター意見数	平成18年度末給水戸数	計画	0件	35件	40件	45件	45件
	10,762戸	実績	↓	↓	0件	↓	0件
指標③:		計画					
		実績					
◆◇ 指標に関する特記事項 ◇◆							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	0	0	3,000	0	
決算	0	0	0	0		

■事務事業事後評価 21年度の検証

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか?(アウトカム)			
①	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
②	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
③	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
④	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
⑤	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	

■施策事後評価 21年度の検証

自己評価	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
	水道モニター制度は、水道使用者から水道事業に対する意見・要望をいただき、水道事業の経営改善に活用するものです。現状では、町のホームページへのアクセスや上下水道事務所の窓口及び電話等により、直接お客様からご意見・ご要望をお寄せいただき、事業の運営に反映させております。	お客様の意向把握については、施策達成状況に関する評価のとおり現状のシステムでも十分に対応は可能であると考えます。今後もより一層、情報提供を充実させるとともに、広聴を図ります。また、21年度に実施した住民意識調査においても、上下水道事業に対する貴重なご意見をいただいております。後期計画策定にあたって重要な参考資料とさせていただきます。
総合評価	現行のシステムを有効に使うことで、対応が可能と判断したことを評価する。後期計画に向け、当施策は廃止方向とするものの、水道利用者のニーズを把握した上で、着実に政策を推進していくこと。	